

クサリゴケ科

シロクサリゴケ

Cheilolejeunea xanthocarpa (Lehm. & Lindenb.) Malombe

兵庫県ランク… A

環境省ランク… ー

■ 県内分布

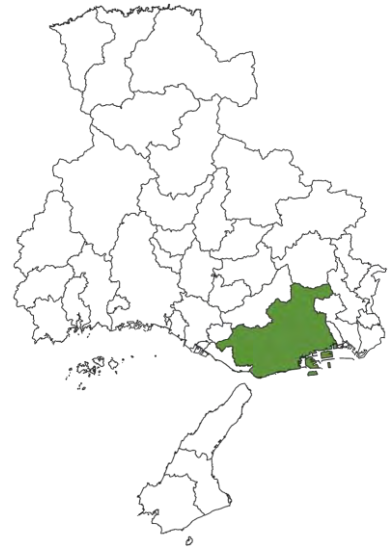
神戸市

■ 国内分布

本州(中部以南)、四国、九州、琉球諸島

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

以前はシロクサリゴケ属の*Leucolejeunea xanthocarpa* (Lehm. & Lindenb.) A.Evansとして知られていたが、同属がシゲリゴケ属に含められたため、学名が変更された。2020年版での新規掲載種。

■ 保護上の留意点

ー

■ 種の概要

茎は長さ2-3cm。背片は卵形、長さ1mm、円頭。腹縁と先端が著しく内曲する。腹片は背片の半分の長さ、切頭、歯牙は小さくて1-2細胞からなる。葉身細胞は厚壁、ツリゴンはやや大きい。腹葉は茎の幅の3-4倍、広卵形で全縁。常緑樹林帯の樹幹に着生。